

2 エッセイ／“おかね”を語る
「OKバブリー！」だったあの時代の事 タレント YOU



4 インタビュー／扉を開く
白石康次郎 プロセラー
大海原の風を越えろ



10 地域の底力——島根県隠岐郡海士町
Iターン、Uターンの風に乗る
さらなる先へと歩み続ける島根県海士町の終わらない挑戦

18 FOCUS → BOJ ③7 日本銀行業務局 総務課国庫業務企画グループの仕事
国庫金のキャッシュレス納付をさらに普及させるために

日本銀行のレポートから

24 「経済・物価情勢の展望」(展望レポート) —2021年7月—

26 「地域経済報告」(さくらレポート) —2021年7月—



27 トピックス
新五百円貨の「打初め式」が開催されました ほか

31 AIR MAIL from Beijing
歴史と近未来が交錯する巨大都市

※取材は感染対策を徹底して実施しています。
本誌は9月1日(水)までの情報をもとに掲載しています。

表紙のことは

日本銀行仙台支店は、昭和十六年(一九四二)、日本銀行の一八番目の地方拠点として、伊達藩の時代から商業の要衝だった「芭蕉の辻」(現・青葉区一番町)にて開業しました。

表紙の初代営業所は、赤煉瓦造りに八角形の塔のある三階建ての建物でした。当時レストラン精養軒が借用していたこの建物を、所有する七十七銀行から買い受け、営業を開始しました。しかし、開業から四年後、太平洋戦争終戦直前の昭和二十年(一九四五)七月に、米軍の大空襲を受け、仙台支店は金庫と倉庫二棟を除いて全焼します。そのため、農林中央金庫仙台支所の一部を間借りして営業していましたが、昭和二十一年(一九四六)十一月に、営業所が再建されました。

昭和三十七年(一九六二)には、老朽化のため現在の店舗へ建て直し、仙台支店は本年十月で開業八〇周年を迎えます。仙台支店は、これからも地域の復興への歩みを見守っていきます。



表紙・画 北村公司